

小信中島連区

地域づくり協議会だより

* 発行者 小信中島連区地域づくり協議会広報広聴部会

「そこが知りたい在宅医療」みんくるカフェ 開催

昨年12月14日(水)、小信中島公民館で「そこが知りたい在宅医療」みんくるカフェが開かれました。主催は社会福祉協議会小信中島支会。みんくるカフェとは、小グループに分かれて和やかな雰囲気です。話し合う会、今回のテーマは「住み慣れた家で療養するときのために」、在宅医療に関心のある高齢者の方々を中心に、約40名の参加がありました。

話し合いのテーブルは4つ、診療所医師・訪問看護師・病院相談員・介護保険相談員の各テーブルに参加者が分かれ、説明や質問が始まりました。例えば訪問看護について、通院困難者など幅広い人が対象で気軽に利用してほしいとの紹介に、多くの方がうなずいていました。

参加者の皆さん、終わりに行われたアンケートにもしっかりと記入して、関心の高さがうかがわれました。今回の内容は、一宮市作成の「在宅医療あんしんガイド」に詳しく説明されています。問い合わせは一宮市高年福祉課か、地域包括支援センター泰玄会までして下さい。



さあ、スタート



餅つき体験

年末恒例 年の瀬ウォーキング

昨年12月17日(土)午前、堤治神社を集合場所にして「年の瀬ウォーキング&餅つき大会」が開催されました。主催は小信中島公民館魅力ある地域づくり部。連区内外から、約700名の参加がありました。また、公民館スタッフだけでなくたくさんの中学生ボランティアが大会の運営に当たりました。

コースは堤治神社を出発し木曾川河川敷を南下して、途中で折り返す6キロメートルと4キロメートルの二つ。冬日和の中、老若男女の参加者の皆さん、体力や年齢に応じた思い思いのウォーキングを楽しみました。

ウォーク後は、神社境内で温かい豚汁や焼きそば、そしてつくたてのお餅が待っていました。小学生の餅つき体験も行われ、初めての体験に目を輝かせて取り組んでいました。

各講座 社会見学の報告

教養講座 滋賀県への見学

昨年10月19日(水)第5回教養講座で、滋賀県へ社会見学に出かけました。行き先の滋賀県といえば琵琶湖ですが、琵琶湖の面積は県全体の6分の1を占め、淡路島がすっぽり収まるほどと聞いてその広さに驚かされました。

はじめに訪れた藤居酒造の総けやき造りの酒蔵見学では、女将さんより酒造りの難しさの説明を受けたあと、お酒の試飲を頂きおかわりをするほどの美味しさでした。つぎのラ・コリーナでは、バームクーヘンの買い物をし、近江八幡休暇村で美味しい昼食をいただきました。その後近江八幡の水郷を、1時間20分手漕ぎの船でゆっくり巡りました。講座の皆さん、楽しく一日を過ごして親睦を深めることができました。(参加者記)

公民館成人講座 「明治村」見学

昨年10月28日(金)、公民館成人講座で、「明治村」の社会見学に出かけました。

あいにくの雨の中を歩いたり村内バスに乗ったりして、12の国指定重要文化財を含む明治時代の建造物を熱心に見て回りました。また、明治村ホールでは、美味しい昼食をいただきました。

さて、私が学んだ数多くの中の一つ「日本赤十字社」を紹介しようと思います。明治10年5月に、「博愛社」として設立され、その後時が流れ、「日本赤十字社」となりました。現在の事業は、①紛争救護、②災害救護、③公衆衛生の推進、の3点だそうです。日本赤十字病院は現在、全国で92病院が開院しているそうです。

これからも成人講座に積極的に参加して、多くのことを学んでいこうと思います。(参加者記)

公民館女性学級 郡上八幡の街散策

昨年11月7日(月)、公民館女性学習部のメンバー34人で郡上市へ出かけました。

午前中は郡上八幡町並み散策。郡上八幡城に登り天守閣からの眺めに感激したグループ、郡上踊りにまつわる場所や多くのお寺を巡るグループ、買い物に精を出すグループとそれぞれでした。

午後からは大和町の、道の駅古今伝授の里やまとで、こけ玉づくり、初雪カズラの根元にハイゴケを貼り付けるという簡単な作業ですが、可愛い作品に仕上がりました。

帰りには、古今伝授の里フィールドミュージアムで記念写真を撮り、紅葉間近の里山を歩きました。

小春日和の良い天気にも恵まれ、有意義な社会見学でした。(参加者記)



明治村見学



こけ玉づくり